

中小企業 にとっての人材育成

●日本製造業の将来

日本製造業は2003年以降4年連続の増収増益を続けているという。しかし、製造業でも大企業と中小企業では景況感に格差が存在するのが実際ではないだろうか。日本の製造業の71.5%は従業員300名未満の中小製造業で構成されている。増進を続ける日本製造業を支える中小企業の存在意義は大きい。ところが、パートナーである大企業の海外移転や取引関係の変化等、中小製造業を取り巻く事業環境は年々厳しさを増している。

一方で、高齢化社会を迎えて、20代の人口が減っている。若者の理科離れが日本製造業の将来に深刻な影を落とす。そして、各企業の製造現場では非正社員率の増加やモラルダウンが様々な問題を引き起こしている。その結果、ある調査によると、94年～05年までの約10年間で10万件の中小製造業事業所が減少しているという。このままでは中小製造業が危ない。技術・技能力で世界に冠たる製造業が傾いては日本経済の基盤が揺らぐ恐れさえあるだろう。中小製造業を取り巻く課題は依然として尽きない。

●人材戦略の重要性高まる!

こうした状況において、各企業において人材戦略が最重要課題となっている。日本能率協会の「当面する企業経営課題に関する調査」(2007.11)によると、3年後の経営課題として人材強化(採用・育成・多様化)が収益性の向上を抜いて、第1位となった。採用に関しては約4割の企業が不足していると感じており、中途・通年採用を強化していく方針である。また、従業員満足度を重視する企業が約5割あり、従業員満足度の把握のために組織風土調査を実施する企業が増えている。人材育成に関しては、約5割の企業で教育予算を増加させており、特に将来の経営幹部を育成する選抜教育に力点をおく傾向があるようだ。また、選抜に漏れた人材にも再チャレンジの機会を与える等、日本型経営ならではのモチベーション低下を防止する対策が講じられている。

●中小製造業の人材戦略とは?

幅広いネットワークで優秀な人材を採用できる大企業に比べて、中小企業の場合には独自の人材戦略が必要だ。学歴や経歴のみを選考基準とするのではなく、自社の風土にあった人材を採用し、育成することが重要である。一口に中小企業といってもその内容は千差万別である。職人的な属人技術力を売り物とする企業、オンリーワン企業として世界の一流企業に技術を提供する企業、大手が入り込めないニッチ市場で勝負する中小企業、どの企業も大企業にはないユニークさを持っているものである。自社の特性を最大限に活かした経営戦略を立案すると同時に、人材採用にあたっては、金銭的な報酬だけではなく、仕事のやりがい、新たな課題に挑戦できること、奇抜なアイデアが活かされる自由な風土、経営者と従業員の密接なコミュニケーションがとれるなど、中小企業で働く魅力度の大きさをPRすると効果的である。



●テクノ経営の人材教育

テクノ経営では製造業を主な対象とした各種セミナー・企業内研修を実施しております。テクノ経営のセミナー・企業内研修は、永年の製造業コンサルティングの経験を活かした実践的なカリキュラムが特色です。昨年度からは「テクノ技術セミナー」を主要都市(東京・名古屋・大阪・福岡)で開催し好評を得ており、本年度もさらに内容をパワーアップして開催する予定です。

テクノ経営のセミナー・企業内研修に関しては、『2008年度 テクノ経営「ものづくり」カレッジ・年間スケジュールのご案内』をご用意しておりますのでお気軽にご請求ください。テクノ経営では、今後も製造業の課題解決と品質向上・人材育成・技術革新等の一助となるプログラムを開発していきたく考えております。



2008年度 テクノ経営「ものづくり」カレッジ

年間スケジュールでものづくり企業の人材育成をサポートします。

- テクノ技術セミナー
- マネジメントセミナー
- コンサルタント養成講座
- 企業内研修（階層別・職能別）
- 工場見学会
- 各種講演会



2008テクノ技術セミナー（1～3月スケジュール）

東京 会場：東京八重洲ホール（東京都中央区日本橋3-4-13）

時間：10:00～16:30 受講料：各38,000円

2月21日（木）購買業務の基礎実務

2月22日（金）開発・設計・購買部門のVE手法「コストの見える化」

2月27日（水）ロジスティクスの見える化

2月28日（木）ヒューマンエラー対策

2月29日（金）現場の見える化・ムダとり・5Sの極意

名古屋 会場：名駅ガーデンビル（名古屋市中村区名駅南1-4-12）

時間：10:00～16:30 受講料：各38,000円

1月30日（水）購買業務の基礎実務

1月31日（木）開発・設計・購買部門のVE手法「コストの見える化」

大阪 会場：テクノ経営総合研修所・大手前オフィス（大阪府中央区内平野町2-3-14）

時間：10:00～16:30 受講料：各38,000円

2月13日（水）ロジスティクスの見える化

2月20日（水）信頼性向上の品質管理実務

2月26日（火）品質管理の基礎実務

3月18日（火）購買業務の基礎実務

3月19日（水）開発・設計・購買部門のVE手法「コストの見える化」



・受講料割引制度について 2名または2講座ご参加の場合は受講料割引制度がございます。

受講お申込みおよび詳しい資料ご請求は下記までお願い申し上げます。

テクノ経営総合研究所 大手前オフィス

〒450-0037 大阪府中央区内平野町2-3-14 TEL 06-6910-6910 能力開発部 森継・能勢